福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	京セラコミュニケーションシステム株式会社
代表者名	福岡事業所長　上森　一義
所在地	福岡市博多区綱場町 2-1（博多 FD ビジネスセンター6F）
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） —
業種	情報通信業
電話番号	ー
ホームページ	https://www.kccs.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	育児や介護をされている方が柔軟に働けるようにフレックスタイム制度や在宅勤務制度の導入している。また計画的な有給休暇取得の促進や職場の活力向上に向けた取り組み（エンゲージメントの向上）を行い、働きやすく働きがいのある環境づくりを行っている。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：京セラコミュニケーションシステム株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等）が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	ダイバーシティ＆インクルージョンの推進にあたり、女性活躍を推進させるための全社プロジェクトを発足して、活躍している女性へのインタビュー記事を社内掲示板に掲載。また社内で働く障がい者社員へのインタビュー記事も同様に社内掲示板に掲載している。					○			○		○							
人権・労働	**【多様な働き方の促進】** ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	テレワーク制度や介護・育児者に対してのフレックスタイム制を導入している。また全社員に対して時差出勤を利用可能としている。					○			○		○							
人権・労働	**【人権の尊重】** ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	入社時および年に1度ハラスメントについての教育を実施している。					○			○		○						○	
人権・労働	**【従業員の心と体の健康への配慮】** ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	長時間労働者のメンタルヘルス保持のために残業70時間超過者への産業医面談の勧奨を行っている。また、ストレスチェックを年に1回実施している。			○		○			○									
人権・労働	**【人材育成】** ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	職種や役職に応じた研修を実施している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	自社が排出する廃棄物について、廃棄物処理業者委託するなど適切に処理している。			○			○					○	○		○			
環境	**【温室効果ガスの排出削減】** ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	拠点ごとにエネルギー使用量やガス排出量を集計し、抑制の取り組みを実施している。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	地域（公園等）・海岸の清掃など生物多様性の保全に関するイベントを実施している。						○						○	○	○	○		
環境	**【水資源の有効活用】** ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			従業員への節水の呼びかけなどして、節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	お客様に安心してご利用いただき、満足していただける製品・サービスを提供するため、第三者機関による認証を取得し、品質向上のための取り組みを行っている。			○									○					
製品・サービス	**【社会課題解決】** ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報保護に関する教育を年に1度実施し、社員への啓発を行っている。																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【法令遵守】** ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		コンプライアンス教育を年に1度実施し、社員への啓発を行っている。																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【内部管理体制】** ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	経営理念を社内掲示板やホームページに掲示し、社内で共有をしている。								○	○								○
公正な事業慣行・組織体制	**【事業継続、事業承継】** ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急時の連絡体制を構築・整備している。									○		○		○			○	